



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 ダイコク電機株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6430 URL <http://www.daikoku.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栢森 秀行
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 栢森 啓 (TEL) 052-581-7111
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	20,187	△16.7	605	△25.7	706	△22.0	329	△21.9
28年3月期第2四半期	24,225	△13.1	815	△62.4	905	△59.5	421	△71.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 370百万円(△11.0%) 28年3月期第2四半期 415百万円(△72.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年3月期第2四半期	円 銭 22.27	円 銭 —
28年3月期第2四半期	28.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
29年3月期第2四半期	百万円 46,167	百万円 29,070	% 63.0
28年3月期	47,139	29,291	62.1

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 29,070百万円 28年3月期 29,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 50.00
29年3月期	—	10.00			
29年3月期(予想)			—	40.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	6.4	1,000	—	1,000	—	600	—	40.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	14,783,900株	28年3月期	14,783,900株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	676株	28年3月期	628株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	14,783,239株	28年3月期2Q	14,783,272株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関しては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移したものの、急速な円高による企業収益の悪化や設備投資の伸び悩み、中国をはじめとする新興国経済の減速など、景気は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが携わるパチンコ業界におきましては、「検定機と性能が異なる可能性のあるぱちんこ遊技機」の平成28年12月末を期限とした回収・撤去を控え、新店の減少や既存店舗での周辺設備の投資に対して慎重な姿勢は継続しており、事業環境は厳しい状況となっております。

このような市場環境のなか、情報システム事業におきましては、平成28年5月に正式リリースした新型情報公開端末「REVOLA」の表示コンテンツの強化を行うとともに、パチンコファン向けアプリ「パチロボ」を大幅リニューアルし、ファンの利便性向上と機能拡張を実施しました。

制御システム事業におきましては、遊技性での差別化とコスト削減を目的とした開発工程の見直しに取組みました。また、新機種開発の獲得に向け、企画提案を推進することにより、業績の向上に努めました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高201億87百万円（前年同期比16.7%減）、営業利益6億5百万円（同25.7%減）、経常利益7億6百万円（同22.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億29百万円（同21.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(情報システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、新店及び改装店舗数が減少した厳しい市場環境のなか、前年同期に比べ製品販売の売上高は減少しましたが、新製品である新型情報公開端末「REVOLA」が比較的好調に推移したことや研究開発費が前年同期に比べ減少したことにより、セグメント利益は増加しました。

この結果、当事業の売上高は131億26百万円（前年同期比18.4%減）、セグメント利益は14億14百万円（同7.1%増）となりました。

(制御システム事業)

当事業の第2四半期連結累計期間は、当社が開発に携わった機種の販売台数が好調に推移しましたが、伊勢志摩サミット開催による遊技機の入替自粛規制や型式試験の結果書交付までに時間を要している現況により、パチンコ遊技機メーカーの販売計画が変更となったことで、複数機種が下期以降にずれ込んだため、表示ユニットの販売台数が前年同期に比べ減少しました。

この結果、当事業の売上高は70億93百万円（前年同期比12.9%減）、セグメント利益は95百万円（同72.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加がありましたが、前連結会計年度の下半期に比べ当第2四半期連結累計期間の売上高が低調に推移したことによる売上債権の減少、スロット販売による製品の減少や税金等の還付による未収入金の減少があったことにより、前連結会計年度末に比べ9億72百万円減少の461億67百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、仕入債務の増加がありましたが、前連結会計年度末に比べ当第2四半期連結会計期間末の研究開発費に関する未払金の減少や、短期借入金の返済などにより、前連結会計年度末に比べ7億51百万円減少の170億97百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、利益の計上額より配当金の支払が上回ったことにより、前連結会計年度末に比べ2億21百万円減少の290億70百万円となり、自己資本比率は63.0%（前連結会計年度末比0.9ポイント上昇）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の業績予想に変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（平成28年6月29日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,358,508	11,550,982
受取手形及び売掛金	7,301,287	5,521,093
電子記録債権	2,145,651	1,576,744
商品及び製品	6,451,710	5,854,118
仕掛品	2,090	11,953
原材料及び貯蔵品	2,478,820	2,778,902
繰延税金資産	542,784	494,655
その他	1,377,491	951,428
貸倒引当金	△76,016	△69,500
流動資産合計	29,582,326	28,670,377
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,644,056	4,568,866
土地	4,306,117	4,306,117
その他(純額)	1,299,711	1,245,087
有形固定資産合計	10,249,885	10,120,070
無形固定資産		
ソフトウェア	2,674,629	2,867,305
その他	36,117	35,554
無形固定資産合計	2,710,746	2,902,860
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,668,090	1,570,958
投資不動産(純額)	944,926	954,832
その他	2,651,638	2,596,405
貸倒引当金	△667,715	△647,984
投資その他の資産合計	4,596,940	4,474,212
固定資産合計	17,557,572	17,497,143
資産合計	47,139,899	46,167,521

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,271	3,998,404
電子記録債務	4,151,943	4,967,177
短期借入金	5,500,000	3,300,000
未払法人税等	29,443	228,481
役員賞与引当金	70,250	42,040
製品保証引当金	—	17,189
株主優待引当金	18,087	83,651
その他	4,278,720	3,265,793
流動負債合計	16,676,717	15,902,738
固定負債		
役員退職慰労引当金	428,987	443,571
退職給付に係る負債	564,960	546,817
その他	177,890	204,325
固定負債合計	1,171,838	1,194,714
負債合計	17,848,556	17,097,453
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,000	674,000
資本剰余金	680,008	680,008
利益剰余金	28,207,430	27,945,301
自己株式	△1,237	△1,310
株主資本合計	29,560,201	29,297,999
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,218	33,237
退職給付に係る調整累計額	△282,076	△261,168
その他の包括利益累計額合計	△268,858	△227,930
純資産合計	29,291,342	29,070,068
負債純資産合計	47,139,899	46,167,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	24,225,136	20,187,650
売上原価	16,267,882	12,654,867
売上総利益	7,957,253	7,532,783
延払販売未実現利益戻入	9,057	—
差引売上総利益	7,966,311	7,532,783
販売費及び一般管理費	7,150,397	6,926,812
営業利益	815,914	605,971
営業外収益		
受取利息	11,000	3,923
受取配当金	8,588	8,580
不動産賃貸料	38,466	40,566
その他	58,521	87,882
営業外収益合計	116,576	140,952
営業外費用		
支払利息	1,651	9,094
不動産賃貸費用	24,913	31,193
その他	372	540
営業外費用合計	26,937	40,827
経常利益	905,553	706,095
特別利益		
固定資産売却益	1,274	—
特別利益合計	1,274	—
特別損失		
固定資産除却損	5,613	15,378
減損損失	9,982	—
投資有価証券評価損	10,000	48,302
特別損失合計	25,596	63,681
税金等調整前四半期純利益	881,231	642,414
法人税、住民税及び事業税	46,207	185,913
法人税等調整額	413,300	127,299
法人税等合計	459,507	313,212
四半期純利益	421,723	329,202
親会社株主に帰属する四半期純利益	421,723	329,202

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	421,723	329,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,984	20,019
退職給付に係る調整額	6,951	20,907
その他の包括利益合計	△6,032	40,927
四半期包括利益	415,690	370,129
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	415,690	370,129

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,089,871	8,135,265	24,225,136	—	24,225,136
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	8,910	8,910	△8,910	—
計	16,089,871	8,144,175	24,234,046	△8,910	24,225,136
セグメント利益	1,320,301	350,260	1,670,561	△854,647	815,914

(注) 1 セグメント利益の調整額△854,647千円には、セグメント間取引消去268千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△854,915千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,126,185	7,061,465	20,187,650	—	20,187,650
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	31,928	31,928	△31,928	—
計	13,126,185	7,093,394	20,219,579	△31,928	20,187,650
セグメント利益	1,414,119	95,031	1,509,150	△903,179	605,971

(注) 1 セグメント利益の調整額△903,179千円には、セグメント間取引消去987千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△904,167千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。